

コンテンツと外国語学習  
双方の発展を目指す!



アクション・リサーチから学ぶ英語教授法シリーズ

# コンテンツベースの 英語カリキュラム

～ **4技能** を統合して、主体的・対話的で深い学びを達成する～

今日、外国語教育では、学習者のコミュニケーション能力を伸ばすために4技能の統合が提唱され、学習指導要領においても強調されています。4技能の統合により、学習者はlistening、speaking、reading、writingの様々な活動を通してインプットとアウトプット(自己表現)の機会を十分に与えられ、それぞれのコンテンツについて繰り返し学ぶことができるので、学習効果が上がっていきます。

このDVDでは、名古屋外国語大学で実施されている「コンテンツベースの英語カリキュラム(CBEC)」を取り上げ、英語の総合力を習得することができるカリキュラムとして中学校、高等学校の英語授業でも極めて効果的に応用できる授業をご提案します。具体的には教科書単元の文法事項や既習事項を使って関連するトピックについて自己表現させ、コンテンツベースのアプローチを応用して4技能を統合し、学びを深めることが可能です。

今回ご紹介している実践例は大学での授業ですが、中学校・高校の英語授業にも応用可能でありその方法についても言及しているので、ぜひ中学校・高校の先生方にもご覧いただき4技能統合型授業の構築を目指してください!!

4技能

を統合するカリキュラムと成果を紹介!



DVD No.E138-S 全2巻セット 12,000円+税 (分売不可/送料別)

監修・解説 : 佐藤 一嘉

(名古屋外国語大学外国語学部英語教育科教授/名古屋外国語大学大学院TESOL「英語教授法」コース主任)

授業者 : Paul Crane, Mathew While, Michael Coutu 他



## 中・高で実践できる **4技能** 統合型授業のモデルになる!

E138-1  
58分

### コンテンツベースの 英語カリキュラム Part-1

CBECの概要について解説し、「Intensive Reading」ではトピックについての新聞記事を読ませ、「Academic Writing」ではトピックについて、賛成または反対の理由、論点を明らかにして自分の意見を書く、という活動を紹介している。

- アクション・リサーチについて
- コンテンツベースの英語カリキュラム(CBEC)について
- トピックの導入
- Intensive Reading  
授業の概要: トピックについての様々なバリエーションをつけて新聞記事を読ませる。  
① スキャニング ② グループで、記事の要約～論点まとめ ③ その他の活動
- Academic Writing  
授業の概要: トピックについて、自分の意見を書く。賛成または反対の理由、論点を明らかにする。エッセイの書き直しを2回やって完成させる。  
① Flash writing ② discussion ③ Peer Reading/Peer feedback  
④ Writing workshop ⑤ エッセイ

E138-2  
112分

### コンテンツベースの 英語カリキュラム Part-2

「Discussion & Debate 1」ではネイティブのチューターを交えて、グループでディスカッションを行い、「Discussion & Debate 2」では、ペアでのRecordingの練習からRecordingの実際を紹介している。また、年間計画や評価方法、CBECの中学校・高等学校の英語授業への応用の仕方などについて解説を加えている。

- Discussion & Debate 1  
授業の概要: ネイティブのチューターを交えて、グループでディスカッションをする。  
① Review ② Group discussion 1 ③ feedback ④ Group discussion 2
- Discussion & Debate 2  
授業の概要: ペアでのRecordingの練習をする。  
Recordingを行い、その後、会話の一部を書き写させ、自己評価をさせる。  
① Vocabulary quiz ② Listening quiz ③ Recordingの練習と実際  
④ Recordingから自己評価まで
- 年間計画
- アクション・リサーチの結果  
● Student Video Sample ● インタビュー結果 ● TOEFL、TOEICの結果
- おわりに  
● CBECの中学校英語授業への応用 ● CBECの高校英語授業への応用  
● 中学・高校の現状に合わせたCBEC応用の工夫 ● 新学習指導要領への対応

購入特典 ワークシートと評価表の資料PDF  
(16点/計24ページ)